

【楠目小学校環境学習（鮎の串打ち体験・産卵場観察）】

講師：物部川漁業協同組合

香美市立楠目小学校4年生が11月16日(土)に環境学習会を行いました。この日は参観日ということで、保護者も揃っての環境学習となりました。

今回は物部川漁業協同組合の協力により、鮎の串打ち体験と産卵場の見学を行いました。

まずは、学校で鮎の串打ちを体験。漁協のスタッフの指導のもと竹串を使って上手に串打ちを行いました。

鮎が焼き上がるのを待つ間、子どもたちは物部川漁協の松浦組合長とともに、河口付近の産卵場へ。道中のバスでは、物部川や鮎について学習を行いました。

産卵場では産卵のために集まった鮎を観察したほか、石に産み付けられた鮎の卵や孵化したばかりの仔魚の観察もできました。

学校に帰った後は、お待ちかねの鮎の試食。漁協スタッフが綺麗に焼き上げた鮎をおいしくいただきました。

心配された天候も無事に持ちこたえ、物部川や鮎について、家族で学ぶ非常に良い機会となりました。

